

岐阜大学で交換留学生として学ぶ3つのプログラム

本学には交換留学生のために次の3つのプログラムがあります。

1. 特別聴講学生(6か月:4月－9月、10月－3月又は1年:4月－3月、10月－9月)
2. 特別研究学生(6か月:4月－9月、10月－3月又は1年:4月－3月、10月－9月)
3. 日本語・日本文化研修留学生(1年:10月から8月)※

あなたの留学の目的と、日本語のレベルを考えて、どのプログラムにするか決めてください。

2. 特別聴講学生

学部生および大学院生が選ぶことができます。必要とされる日本語能力は、原則として下記の通りです。

■ 日本語能力試験 N2 相当以上

特別聴講学生は学部または研究科に所属して授業科目を履修し、日本人の学生といっしょに専門の授業に出席します。授業は日本語で行いますので、日本語のコミュニケーションができなければなりません。日本語能力試験N2レベル(Japanese-Language Proficiency Test N2)に合格できる程度の日本語が必要です。専門の授業のほかに、日本語・日本文化教育センターで開講する日本語のクラスで勉強することもできます。

■ 日本語能力試験 N2 相当未満

日本語・日本文化教育センターに所属して日本語と日本文化を勉強します。あなたの日本語レベルに応じて日本語クラスを受講することができます。

【注意事項】

交換留学生はプレメントテストの結果に応じて適切なクラスに配属されます。

日本語レベルまたは勉強したい内容によっては、希望した部局に受け入れられない可能性があります。

1. 特別研究学生

特別研究学生は大学院生だけが選ぶことができます。特別研究学生は大学院に所属し、指導教員の指導を受けながら、専門分野の研究に取り組みます。一般的に研究指導は日本語で行いますが、指導教員にもよりますので、研究したい内容が決まっている人は、グローバル推進機構留学支援係に問い合わせてください。

3. 日本語・日本文化研修留学生(日本語能力試験N2相当以上)

日本語・日本文化研修コースは、日本語・日本文化教育センターのプログラムです。ここでは、日本語と日本文化について勉強します。申請者は日本語・日本文化を専攻する学部学生(2年生以上)で、日本語能力試験N2 レベル(Japanese-Language Proficiency Test N2)に合格できる程度の日本語能力が必要です。

このコースは10月に始まります。

※このコースの募集は2025年1月末(予定)に、特定の協定大学に別途募集します。